

『五級海技士（航海）筆記試験 問題と解答』（2017/2～2020/10）

本書で記載されている内容に誤りがありました。読者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。（2023 年 5 月現在）

【頁】 42 【箇所】 2018/10 航海 解答 3（一）

【誤】 鳥埼灯台へ引いた方位線のコンパス方位＜145＞

【正】 ＜115＞ ※ 線の方位と解答は正しい表記です。

【頁】 70 【箇所】 2019/10 航海 解答 4（一）

【誤】 到着緯度（仮） $187^{\circ} - 48'$ E、経差 $7^{\circ} - 48'$ E'ly 答 西経 $172^{\circ} - 12'$

【正】 到着緯度（仮） $185^{\circ} - 48'$ E、経差 $5^{\circ} - 48'$ E'ly 答 西経 $174^{\circ} - 12'$

【頁】 75 【箇所】 2020/2 航海 解答 2（三）(1)

【誤】 潮高を求める計算式中「A 港の Zo 196 cm」「解答 307 cm」

【正】 「A 港の Zo 190 cm」「解答 301 cm」

【頁】 127 【箇所】 2018/4 運用 解答 3（三）

【誤】 誤っているのは（2）

【正】 誤っているのは（4） 【参考】 視程が方向によって異なっているときは、最小の視程をその地点の視程とする。

【頁】 160 【箇所】 2020/2 運用 解答 4（三）

【誤】 ここで、 $D=18\text{mm}$ 、 $k=0.8$ であるから、

【正】 ここで、 $D=16\text{mm}$ 、 $k=1.0$ であるから、

※ 解答は正しい数値です。

【頁】 178 【箇所】 2017/2 法規 解答 1（一）(2)

【誤】 後方から接近してくる動力船が～（以下略）

【正】 追い越されることに同意した船舶は、順次に長音 1 回、短音 1 回、長音 1 回及び短音 1 回の汽笛信号を行うことによりそれを示し、かつ、当該追越し船を安全に通過させるための動作をとらなければならない。

(海上衝突予防法第 9 条第 4 項、第 34 条第 4 項第 3 号)

【頁】 179 【箇所】 2017/2 法規 解答 3 (四)

【誤】 解答に付した記号 (ア) (イ) (ウ) (エ)

【正】 (1) (2) (3) (4)

【頁】 190 【箇所】 2017/10 法規 解答 1 (二) (2) ②

【誤】 十分に遠ざかるまで A 丸の進路を避ける。

【正】 十分に遠ざかるまで B 丸の進路を避ける。

【頁】 220 【箇所】 2019/7 法規 解答 1 (三) (2)

【誤】 長さ 50 メートル未満の乗り上げている船舶で、右げん側を見させている。

【正】 長さ 50 メートル未満の乗り上げている船舶。

【頁】 233 【箇所】 2020/4 法規 解答 1 (三) (2)

【誤】 航行中の水先船で左げん側を見させている。

【正】 トロールにより漁ろうに従事している長さ 50 メートル未満の船舶で、対水速力があり、右げん側を見させている。

(海上衝突予防法第 26 条第 1 項)

以上